

2015年2月16日

株式会社 ヤマハミュージックメディア

『聴くだけ作曲入門 ～藤巻メソッド～』

2月23日発売!

作曲を「聴いて」身につけよう!
大人気の『藤巻メソッド』に、待望の作曲入門が登場



作曲の基本から、スケールや旋律など、より音楽的な曲を作るまでを、音声と紙面ではっきり解説。
付属 DVD-ROM に収録されている音声番組と本文が完全に連動しており、
繰り返し聴くと作曲がよりわかるのが特徴です。
この本で、作曲に必要な“コード”を正しく理解できるはず。
『コード作曲法』から続く「藤巻メソッド」の集大成です。

音楽を作る上で問題となるのが「音の濁り」です。その原因のひとつとして「アボイドノート」(Avoid note)があげられます。あるコードに対して「避けるべき音」がアボイドノートです。

皆さんは「CM7」というコード名を見て、どのように思うでしょうか？

このコードはハ長調のコードですが、ト長調のコードでもあります。しかし、ハ長調の CM7 とト長調の CM7 は、同じものではありません。ハ長調の CM7 ではアボイドノートがありますが、ト長調の CM7 にはアボイドノートがありません。なぜ同じコードなのに違いがあるのか？ これは一体どういうことなのか？ このような違いについて、本書ではていねいに解説をしていきます。

本書の目的は「コードを正確に理解し、アボイドノートを克服すること」にあります。アボイドノートは、強拍においたり長押し演奏したりすると音の濁りを生じやすくなりますが、逆に「音の堆積」の仕方によっては利用できる場合があります。また、ジャンルや曲調によっても、問題とならない場合があります。つまり、アボイドノートを「避けるだけ」でなく「活かせる方法もある」ことについて本書では迫っていきます。

——「本書を読み進める前に」より

- chapter 0 基本的な音楽用語や音の動き
- chapter 1 7つのコードとテンション
- chapter 2 音の進みやすい方向
- chapter 3 コード名の書き方
- chapter 4 美しい音の堆積
- chapter 5 旋律を生み出す方法
- chapter 6 旋律に和音をつけてみよう
- chapter 7 近親調のコードたち
- chapter 8 ドミナント・コードを極めよう
- chapter 9 さまざまな表現の可能性
- chapter 10 音階から派生する旋法
- chapter 11 コードに対するスケールの可能性
- chapter 12 曲を完成させるための発想と着眼点

■著者について 藤巻 浩(ふじまき・ひろし)

東京音楽大学作曲科(映画放送)卒。CM 音楽から歌モノ・劇伴まで、幅広いシーンで活躍する作編曲家。在学中より NHK「名作をテレビで読む絵本」「おはなしのくに」音楽を担当。

楽天イーグルス球団歌「羽ばたけ楽天イーグルス」、内村プロデュース NO PLAN「前略、露天風呂の上より～芸人 魂の詩～」、「玉職人」など作曲。

日・中・韓 3ヶ国共同制作連続ドラマ「ストレンジャーズ 6」へ楽曲提供。

「幻想水滸伝アレンジコレクション」では、幻想水滸伝 BGM をケルト、スパニッシュ、インド、中国、インドネシア、日本、ブラジルなど異国のサウンドへと導いている。

作曲を服部克久氏、羽田健太郎氏、小六禮次郎氏に、ギターを野呂一生氏、ベースを鳴瀬喜博氏に師事。

『聴くだけ作曲入門 ～藤巻メソッド～』

定価:2,160 円(本体価格 2,000 円)

仕様:B5 判縦 DVD-ROM 付き/144 ページ

発売日:2015 年 2 月 23 日

ISBN:978-4-636-90931-9

商品ページ: <http://www.ymm.co.jp/p/detail.php?code=GTB01090931>

【本商品に関するお問い合わせ】

(株)ヤマハミュージックメディア出版部 TEL:03-6894-0250 <http://www.ymm.co.jp/>